

WebORCA クラウドの障害について

2024年2月17日に発生したWebORCA クラウドの障害についてご報告いたします。

WebORCA クラウドをご利用の医療機関の皆様、WebORCA クラウドサポート事業所の皆様、WebORCA クラウド連携システムベンダーの皆様に、ご迷惑をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

本書にて障害内容と経緯・原因、今後の対応について報告させていただきます。

【障害発生日時】

2024年2月17日 13時41分頃～14時10分

【障害内容】

以下の現象が発生した。

- ・ WebORCA クラウドにログインできない
- ・ API でエラーになる

【発生原因】

・ デプロイツールの誤動作

WebORCA クラウドでは新たなバージョンがデプロイされた際、古いバージョンが稼働しているサーバを徐々に縮退し、新たなバージョンが稼働しているサーバへ移行していくブルーグリーンデプロイメントを採用している。

今回、新たなバージョンがデプロイされていないにもかかわらず、ブルーグリーンデプロイメントが動作してしまい、稼働しているサーバが徐々に縮退しサービス停止が発生した。

【処置】

停止したサーバを起動した

【対応経緯】

2024/2/17	
13時46分	監視モニタにて異常検知
13時49分	ベンダーより緊急連絡電話へ障害お問い合わせ入電
13時54分	サーバ調査指示

14時00分	調査開始
14時09分	サービス再開
14時10分	動作確認完了 お問い合わせのあった医療機関・ベンダーへ復旧報告開始
14時14分	メーリングリストへの障害報告通知
14時30分	Webサイトに障害速報掲載

【今後の対応】

クラウド基盤から取得するデータに不整合が発生したことによるデプロイツールの誤動作が発生したと思われます。

クラウド基盤から取得するデータのチェックと整合性のチェックをおこない、同様のことが発生しないよう対策をおこないます。